

飛翔

第 1 号

平成17年8月31日発行

発行

東大津高校 飛翔会

印刷

(有)シンコー印刷

飛翔会会報・発刊によせて

滋賀県立東大津高等学校

飛翔会会長 平井 嗣晃



この度、母校創立30周年を記念して会報を発刊することになりました。飛翔会の活動は昨年より大変活発になり、今回の会報発刊も事業のひとつです。この会報は全会員の皆様

同窓会のさらなる飛躍を

学校長 鷹羽 強



本年度、東大津高等学校は創立30周年を迎えました。同窓の皆様方の喜びは大きなものがあると思います。この節目の時に本校に勤務し、共に喜び合えることは私にとって何物にも代え難い光栄でございます。

本校の輝かしい30年の歴史を振り返るとき、いつも思い出されますのは、におの浜の仮校舎で一年間を過ごされた一期生の皆様の努力と教職員の熱意です。あの、厳しい暑さの中で培われた「東大津の教育」が本校の基礎となり、現在の栄光を支えています。この伝統を受けつぎ、さらに次の世代に伝えていきたいと思っております。

さて、1万人をこえる同窓生が滋賀県下をはじめ日本全国で社会の中核として活躍されています。三つのFで示される校訓をもつ本校で青春時代を過ごされた卒業生は、その心に社会をリードすべき共通の遺伝子が刻まれていると思います。今回、同窓会新聞が刊行されることとなりましたが、これを機会に同窓生のネットワークが広まり、



さらに大きな力となって日本を、いや世界をリードされることを期待しています。

にお送りするものであり、母校30年間の歴史と伝統が凝縮されています。皆様に少しでも母校の事を思い出して頂き、今後益々の発展の為にご理解、ご協力を頂ける一助となりましたら幸いです。

同窓生の皆様には、本校の教育振興と在校生の激励のため、平素から格別のご声援をたまわり、厚く御礼申し上げます。また、創立30周年の記念すべき年になり、同窓会誌の発刊されましたことに先ずもってお祝い申し上げます。さて、本校も平成17年度におきまして創立30周年を迎えることとなります。



今こそ3Fの精神

名誉会員（第11代学校長）岡田 裕正

した。いわば壮年期に入ったと言えるでしょう。その間、教職員は勿論、同窓生やその保護者の皆様、さらには関係各位の努力により確実に教育成果を上げ、今日では伝統として定着しております。3Fの生活指針、それに基づいた確固とした実践、それらをもとに変化著しい21世紀にあつて実践を重ねてまいりますので、格別のご支援をよろしく願います。最後に、同窓会がますますの発展と会員の皆様のご活躍を祈念して、発刊のご挨拶とします。